

「JA共済連香川の森」で、第1回目の森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る11月12日（土）、全国共済農業協同組合連合会香川県本部の社員約70人が、さぬき市大川町^{たづら}田面の「JA共済連香川の森」で、第1回目の森づくり活動（ヒノキの枝打、除間伐）を行いました。



＜さぬき市大川町「JA共済連香川の森」で、参加者全員による記念撮影＞

参加者は香川東部森林組合の職員や「かがわフォレスター」の指導のもと、約0.1haの区域で、ヒノキの枝打と除間伐に取り組みました。



＜香川東部森林組合の職員と「かがわフォレスター」の指導のもと、一生懸命に枝打、間伐に取り組む参加者＞



＜除伐作業にも取り組む参加者＞

今年が1回目の活動となるため、慣れない作業に苦労しましたが、回数を重ねるうちに上手にノコギリを使えるようになり、2時間30分程度で作業を終えました。

参加者は、「森づくりの作業を始めて体験しました」、「伐った木が倒れるのを見て驚きました」などと話していました。

全国共済農業協同組合連合会香川県本部は、来年以降も継続してヒノキの枝打、除間伐を実施する予定にしています。